



小泉ハ雲
(ラフカディオ・ハーン)
肖像



田村一行氏
撮影：小林直博(鶴と亀)

舞台化する 郷土の記憶を

愛知大学総合郷土研究所 公開シンポジウム

【開会】司会・近藤暁夫（愛知大学准教授）

<演奏>

13:05 - 13:20

薩摩琵琶による小泉ハ雲作品の演奏

「耳なし芳一」村田青水氏

【第1部 基調講演】13:25 - 14:30

小泉 凡氏（小泉ハ雲の曾孫、民俗学者）
「小泉ハ雲作品の舞台化、資源化をめぐり試み」

田村一行氏（大駱駝艦／舞踏家・振付家）

「私を踊りへと誘うもの
～『舞踏風土記シリーズ』の創作」

【第2部 パネルディスカッション】

14:40 - 16:30

「郷土の記憶を舞台化する」

- ・小泉 凡氏
- ・田村一行氏
- ・吉野さつき氏（アーツ・マネージャー、
愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻教授）
- ・大橋 玲氏（穂の国とよはし芸術劇場
PLAT 事業制作部）
- ・内浦有美（総合郷土研究所研究員／
ぱったり堂代表・「豊橋妖怪百物語」著者）

令和4年 5月22日(日)
13:00～16:30 (開場 12:00)
愛知大学豊橋校舎記念会館小講堂
定員 200名 (申込不要／先着順／無料)
豊橋鉄道渥美線「愛知大学前」下車すぐ
※公共交通機関のご利用を優先下さい。
※手指消毒とマスク着用にご協力下さい。

後援：豊橋市





(左) 内浦有美
『豊橋妖怪百物語』

(右) 小泉八雲
『怪談』



小泉 凡

東京生まれ。小泉八雲の曾孫。小泉八雲の京城大学・同大学院で民俗学を専攻後、1989年に松江へ赴任。妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践研究や、小泉八雲の「オーブンマインド」を社会に生かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。主著に『民俗学者・小泉八雲』（恒文社、1995）、『怪談四代記―八雲のいたずら』（講談社、2014）ほか。日本ペンクラブ会員。小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。



田村 一行

98年大駱駝艦入艦、磨赤児に師事。以降大駱駝艦全作品に出演。02年『雑踏のリベルタン』を発表。同作品により第34回舞踊批評家協会新人賞受賞。08年、文化庁新進芸術家海外留学制度によりフランスへ留学。地域の文化や風土を題材とした作品の創作にも意欲的に挑み、独自の作品を発表し続けている。小野寺修二、宮本亜門、白井晃、渡辺えり、笠井勲、ジョセフ・ナジ、小松原庸子の舞台など客演も多数。また、子供から高齢者まで幅広い対象者への舞踏ワークショップを各地で展開し、好評を得ている。11年より地域創造「公共ホール現代ダンス活性化事業」登録アーティスト。



吉野 さつき

撮影：杉本文

アーツ・マネージャー、愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻教授。英国シテイ大学大学院でアーツ・マネジメントを学んだ後、公共ホールの文化事業を担当。2001年文化庁派遣芸術家在外研修員として、英国で演劇のアウトリーチやエデュケーション・プログラムの研修と調査を行う。帰国後、教育、福祉等の現場でアーティストによるワークショップを数多くコーディネートする他、アウトリーチ事業やワークショップ等の企画運営を担う人材育成に各地で携わる。異ジャンルコラボバンド「門限ズ」のメンバーとしても活動中。



大橋 玲

撮影：伊藤華織

1993年生まれ。神奈川県出身。幼少期を6年間で中東で過ごす。日本大学芸術学部演劇学科企画制作コース卒業後、2015年4月より穂の国とよはし芸術劇場PLAT（公益財団法人豊橋文化振興財団）職員として劇場勤務を始める。主催事業企画制作、教育普及事業、広報、施設管理などの業務を担当。



内浦有美

株式会社うちうら（ばったり堂）代表、本研究所周員。豊橋市生。広告人材業界会社員を経て07年に独立。地域資源の発掘・地域の魅力発信、人材育成支援に取り組み。08年リクルイト・ワークス研究所客員研究員（「キャリア教育の評価」論文上梓）を経て、葉っぱビジネスで有名な徳島県上勝町へ活動拠点を拡大。地域の自治体や企業と協働しながら、地域ビジネスや暮らしに関心のある全国の若者を地域に呼び込む。12年4月に豊橋で地域交流古民家「ばったり堂」を開堂、『豊橋妖怪百物語』（豊川堂、2014）上梓、『豊橋妖怪祭』などを企画・実施。

愛知大学総合郷土研究所 公開シンポジウム 郷土の記憶を 舞台化する

●主催・お問い合わせ先

愛知大学 総合郷土研究所

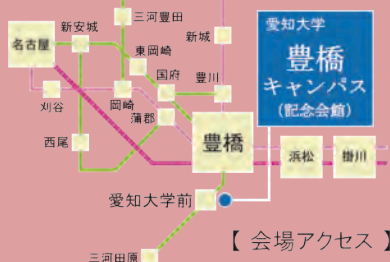
〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1

愛知大学豊橋キャンパス研究館2階

Tel: 0532-47-4160 Fax: 0532-47-4190

[メール] kyodoken@ml.aichi-u.ac.jp

[Web] <http://www.aichi-u.ac.jp/kyodoken>



【会場アクセス】

豊橋鉄道渥美線「愛知大学前駅」隣接（新豊橋駅より6分）

会場（記念会館）は豊橋キャンパスの南端にあります。

また、会場（3階）へのエレベーターはございません。

表裏イラスト／小泉八雲・自筆画 『妖魔詩話』より（画像提供：小泉八雲記念館）